

第 33 回大中遺跡まつり開催要項

1. 趣旨

本事業は、住民が親しみやすくかつ参加しやすい要素を取り入れながら、国指定史跡「大中遺跡」をブランド化し、遺跡の啓発事業を総合的・一体的に実施し、コンセプトの意義やその重要性に関する正しい理解を深める機会を提供することを目的に開催する。

会場を大中遺跡公園、であいのみち、郷土資料館及び兵庫県立考古博物館に設定し、商工における特産物を含めた播磨町の魅力PRとともに、古代体験活動を通じて古代生活を身近に感じるなどの様々な楽しみを創出し、幅広い年齢層を対象とする効果的な啓発を図る。

また、今回は 2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に関連する「ひょうご EXP041 関連イベント」となるため、万博に関する内容も取り入れることとする。

2. 開催日及び場所

令和 7 年 10 月 4 日（土）9：00～16：00

大中遺跡公園、であいのみち、郷土資料館、兵庫県立考古博物館

※小雨時決行、荒天時中止

3. 主催

播磨町、播磨町教育委員会

4. 共催（予定）

兵庫県立考古博物館

5. サブテーマ・キャッチコピー

サブテーマ「脈々」 サブテーマに基づいたキャッチコピーを募集予定

6. 内容

（1）儀式イベント

ヒメミコの古代行列、火起こしの儀、火納めの儀 など

（2）特設ステージ

地元団体や播磨町ふるさとPR大使の出演 など

（3）一般ブース

①飲食ブース ②PRブース ③物販ブース など

（4）古代体験ブース

①古代生活体験 ②古代グッズ販売 ③古代グッズ製作体験 など

7. 想定来場者数

10,000人 ※R5実績